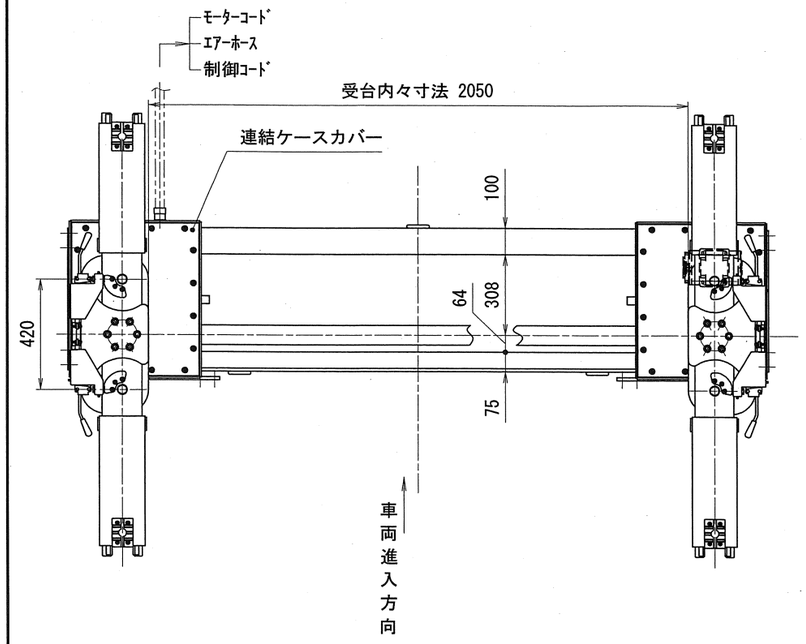
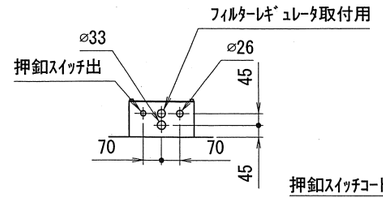
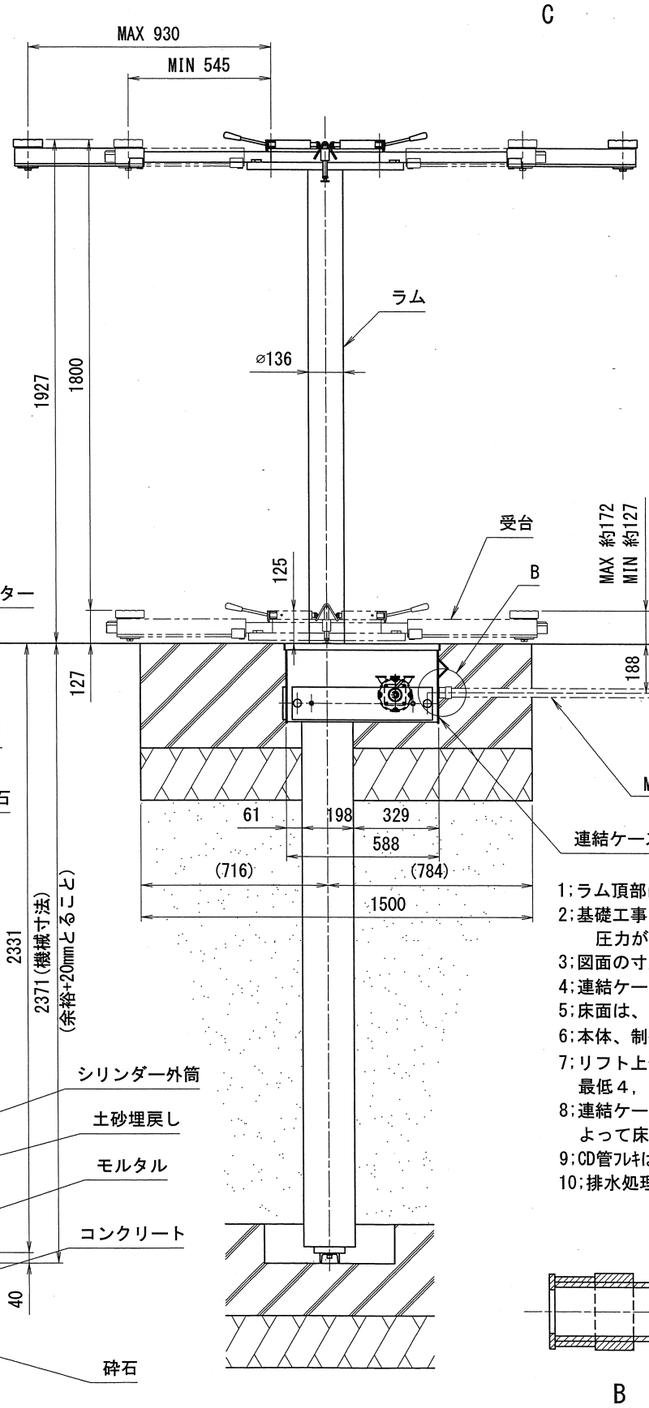
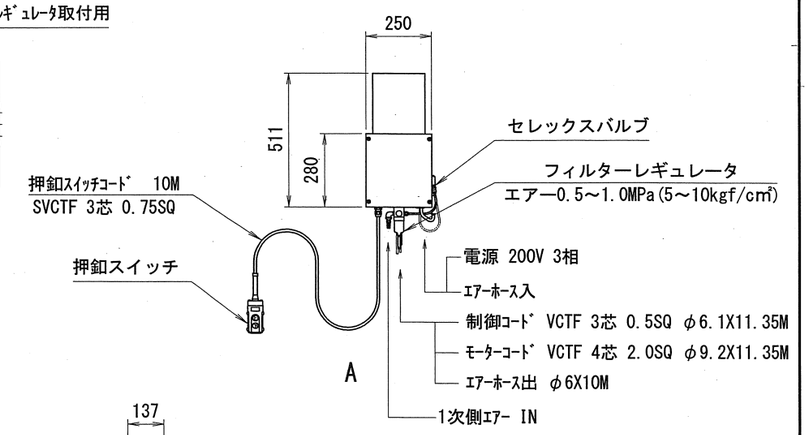
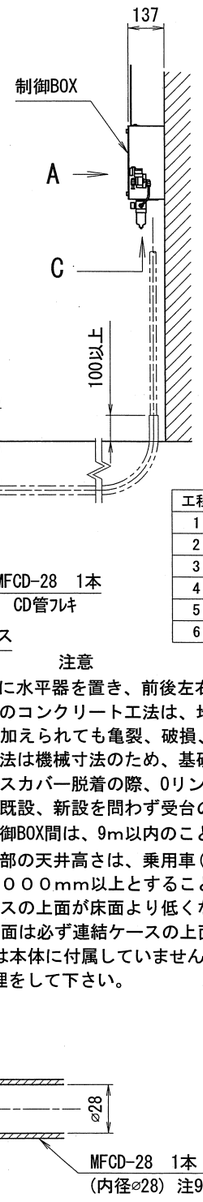




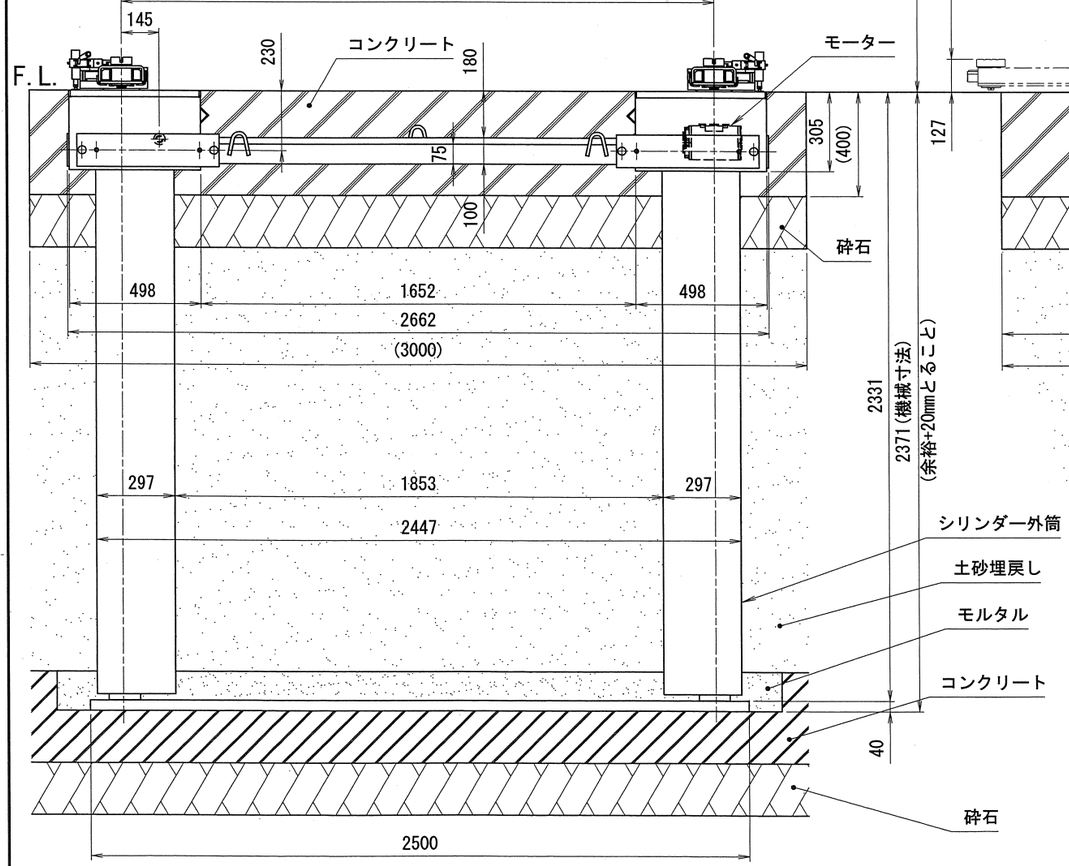






現地手配品
配線、エアー用CD管(MFCD-28) 1本
電源用コード 4芯 2SQ以上
1次側エアー配管3/8以上 0.5～1.0MPa(5～10kgf/cm²)

仕　様	
型　式	NNZ30WU
能　力	3000kg
揚　程	1800mm
上昇時間(50Hz)	約65秒(3000kg負荷時)
上昇時間(60Hz)	約54秒(3000kg負荷時)
下降時間	約33秒(3000kg負荷時)
モーター	1.5kW 3相 200V
駆動方法	電動油圧式
操作方法	押釦SW(操作電圧24V)
リフト芯間	2250mm
油　量	12L(ISOVG32油圧作動油)
エアー圧	0.5～1.0MPa(5～10kgf/cm²)
機械自重(リフト)	1055kg
車両重量(含衝撃荷重)	3600kg
総 重 量	4655kg

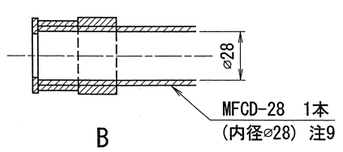


工事内容及び施工区分

工程	工 事 内 容	建築		
1	墨出し・根伐・掘削・型枠・基礎コンクリート工事			
2	リフト組立及び据付け工事			
3	モルタル及び土砂埋戻し工事・残土処理			
4	CD管配設・手元開閉器及び通電工事			
5	土間コンクリート打設・床仕上げ工事			
6	制御BOX取付・連絡線接続・試運転			

注意

1;ラム頂部に水平器を置き、前後左右の傾きを調整してください。傾きがある場合には再調整して下さい。
2;基礎工事のコンクリート工法は、地盤ぼ強弱により異なりますので芯部面に合計５トンの
　圧力が加えられても亀裂、破損、沈下等、起こらないよう施工のこと。
3;図面の寸法は機械寸法のため、基礎の寸法は十分余裕をみて工事を行ってください。()内寸法は参考。
4;連結ケースカバー脱着の際、Oリングを損傷しないようにしてください。
5;床面は、既設、新設を問わず受台の接する部分は水平に施行して下さい。
6;本体、制御BOX間は、9m以内のこと。
7;リフト上部の天井高さは、乗用車(ワンボックスカーは除く)をリフトアップするものとして
　最低４，０００mm以上とすること。
8;連結ケースの上面が床面より低くなると強制加工の為最下位時にて受台が撓んでしまいます。
　よって床面は必ず連結ケースの上面と同じ高さに合わせて下さい。
9;CD管ﾌﾚｷは本体に付属していません。
10;排水処理をして下さい。



出図 23.9.28 技術部

訂正記号	年月日	記事	担当	承認

承認	検図	検図	株式会社スギヤス		
技術部 '23.9.27 新浪洋	技術部 '23.9.27 新浪洋		品名	NNZ30WU設置図	
			図番	NNZ30WU	-022000-12
			区分 1 2 3 4 5 6 7 8 9	日付	2023/09/11
			開発担当者	製図 石川恵	尺度 FREE A2